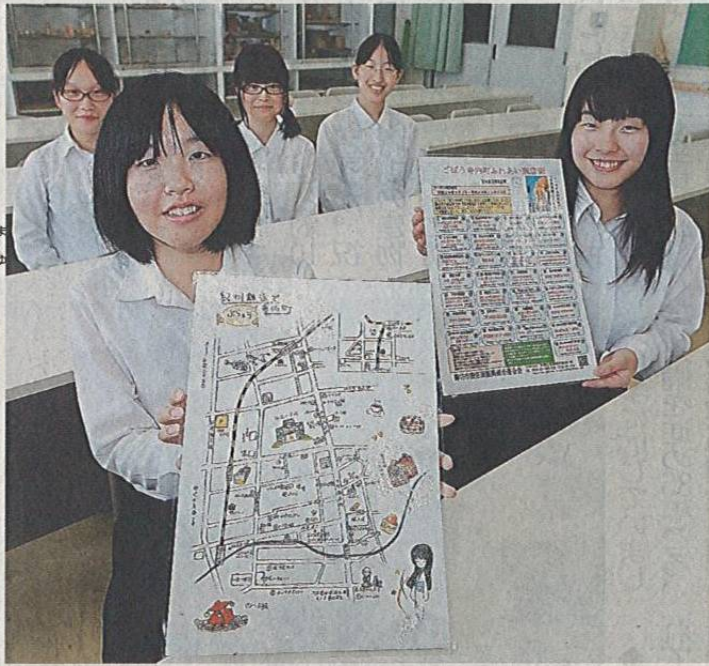


御坊

「寺内町」観光 ひと目で 日高高生がイラストマップ

県立日高高校(御坊市島イラスト部「泡の」生徒が、同市中心部の「寺内町」を紹介するイラストマップを作った。マップは地元商店街の「おもてなしク



紀州鉄道沿線の寺内町のイラストマップ(手前)を描いた日高高校生5人。御坊市島の県立日高高校で

ポンチラシ(500枚)の裏面に印刷され、今月から紀州鉄道の車内に置かれている。紀州鉄道はJR御坊駅から西御坊駅の2.7キロを結ぶ日本有数のミニ鉄道で、沿線は大正ロマンが息づく寺内町と呼ばれる観光地に

なっている。地元商店街の市商店街振興組合連合会(坂井和夫理事長)は、紀州鉄道の利用客を増やして商店街の活性化を図ろうと、昨年10月から各商店の割引などのサービス内容を掲載した「おもてなしクーポン」を配布。クーポンの内容は3カ月ごとに見直されている。イラストマップを描いたのは泡の会の3年生5人。11月末までク

伊藤部長は「イラストで寺内町の知名度が少しでも上がり、多くの人が訪れるきっかけになれば」と話している。
【山本芳博】

